

より使いやすく、より身近に

新宮城支所が開所

新しい宮城支所が9月7日(月)に開所します。この支所は、バリアフリーに配慮した1階建て。太陽光発電を取り入れ、人にも環境にも配慮した施設です。事務室や情報提供コーナーのほか、市立図書館や各地区公民館図書室とオンラインで結ばれた宮城公民館図書室を新たに設置。気軽に利用してください。

なお、今回の移転により9月7日(月)から宮城支所の住所と電話番号が次のとおり変更となります。

住所=鼻毛石町1507番地4

電話番号=総務課 ☎283-2131、市民サービス課 ☎283-2132、税務課 ☎283-2141、宮城公民館図書室 ☎283-0009、ファクス283-2358

問い合わせは 宮城支所 ☎283-2131



図書室も充実



見てるだけなんてつまらない

前橋まつりは参加して楽しむもう



みんなで
だんべえ踊るんべえ

前橋まつりでだんべえ踊りとイベント広場の催しに参加する人を募集します。

■だんべえ踊り

日時=10月10日(土)・11日(日)、午後5時30分～8時30分

会場=国道50号本町通り

対象=どなたでも

申し込み=9月14日(月)までに所定の申込用紙に記入し、商工会議所(☎234-5111)へ直接

■イベント広場の催し

日時=10月10日(土)・11日(日)、午前11時～午後7時

会場=銀座イベント広場(千代田町五丁目)

対象=音楽や踊り、パフォーマンスを披露する個人・団体など

申し込み=9月9日(水)までに商工会議所 ☎234-5111へ

世界平和の実現を—— 平和市長会議に 加盟しました

問い合わせは いきいき生活課 ☎898-6236

8月3日、本市は核兵器のない平和な世界の実現に向け、世界の都市が連携して核廃絶を呼びかける「平和市長会議」に加盟しました。

広島・長崎の悲劇を二度と繰り返すことのないよう、また、市民一人一人が平和で安全な生活を営むことができるよう、世界各国の都市と力を合わせて核兵器のない平和な世界の実現を推進していきます。

助かる命を助けるために 前橋の救急医療

もし、家族や友人が急病になったら、それが夜間や休日であったら、あなたはどうしますか。本市では、市医師会や市内の病院の協力のもと、夜間や休日の急な病気やけがに対応するため24時間の救急医療体制を整え、もしものときに備えています。

問い合わせは 保健総務課 ☎220-5781

初期から3次まで 救急医療体制

救急医療体制には、初期(1次)救急医療、2次救急医療、3次救急医療があります。症状に応じて次のとおり対応しています。

●初期救急医療

急な発熱や風邪、体調不良などの外来診療で済む比較軽度の患者に対応。

●2次救急医療

入院や緊急手術を必要とする重症患者に対応。

●3次救急医療

2次救急医療機関で対応できない重症患者に対応。

2次、3次救急医療機関は緊急のときだけに

2次、3次救急医療機関は、入院治療などが必要な重症患者や重症患者の診察が原則です。近年、2次、3次救急医療機関に軽症患者が集中し、重症患者や重症患者の対応に支障が出ています。2次、3次救急医療機関は、緊急でやむを得ない場合のみ利用するよう適切な受診に協力をお願いします。

子どもの急病 「群馬こども救急相談」

子どもの急病時の対応や、家庭でできる対処法などについて電話相談を行っています。

電話番号=プッシュ回線#8000(携帯電話からの利用可)

受付時間=午後7時～午前0時(日曜・祝日・年末年始は午前9時から)

対象=15歳未満の子どもを持つ保護者

受診の際は

実際に夜間や休日に体調が悪くなってしまう。そのときは次の点に留意して医療機関を受診しましょう。①比較的症状の軽い人は夜間急病診療所や休日当番医へ②救急病院の利用はやむを得ない場合のみに③受診の際は医療機関にあらかじめ電話で確認を。

適正な救急車の利用を

意識がない、呼吸困難であ

救急医療についての心得

①気軽に受診できる「かかりつけ医」を持ちましょう②症状が悪化する前に早めに受診しましょう③できるだけ診療時間内の受診を心掛けましょう④症状が軽度と思われる場合は初期救急医療機関で受診しましょう。

大切な命を救うために

本市では市民が安心して暮らせるよう、充実した救急医療体制を整えています。限られた医療スタッフで運営されている救急医療。ルールを守らない安易な利用は、本当に救急医療を要する人たちの命を落とすことにつながりかねません。将来にわたり救急医療体制を守っていくためには市民一人一人の理解と協力が

救急医療体制

区分	日曜・休日(午前9時～午後6時)	夜間(午後8時～午前0時)	深夜(午前0時～8時)
初期(1次)救急医療	●在宅当番医(9カ所診療所) 市医師会ホームページ(http://maebashi.gunma.med.or.jp)や当日の新聞、本紙で案内	●夜間急病診療所(朝日町四丁目)☎243-5111)	●毎日6～10の病院・診療所 24時間、救急病院等案内テレホンサービス(☎221-0099)で案内。受診の際は該当医療機関に電話で確認を
2次救急医療	病院群輪番制病院(4病院)		
3次救急医療	24時間体制:前橋赤十字病院(高度救命救急センター)、群馬大医学部附属病院		
日曜・休日の歯科、薬局、接骨院			
歯科	市歯科医師会ホームページ(http://members.jcom.home.ne.jp/maeshi/kyuujitsu.html)や本紙で案内		
薬局	市薬剤師会会営薬局ホームページ(http://maekaiei.com/place.html)や本紙で案内		
接骨院	県接骨師会ホームページ(http://www.sekkotuin.or.jp/k-touban/k-maebashi.html)や本紙で案内		

必要です。ルールを守って救急医療を適切に利用しましょう。